情報等の交換に係る協力活動

○原子力事業所（作業環境視察）見学会

東海ノア協定に基づく「情報等の交換に係る協力活動」の一環として、平成２６年１１月６日及び７日の両日に、「緊急被ばく医療関連情報連絡会」が開催する原子力事業所見学会（作業環境視察）に同行する形で、東京電力(株)福島第一原子力発電所の原子力事業所見学会（視察）を開催しました。

東海ノアからは、６日には６事業所から７名が、また７日には５事業所から６名が参加されました。

見学会（視察）は、福島Ｊヴィレッジに集合し、国道6号を経由して約40分をかけて福島第一発電所まで移動し、入域準備を整えた後、構内専用バス内から福島第一原子力発電所構内の現場を視察しました。

視察は、多核種除去設備、４号機原子炉建屋などの設備について、東京電力殿の説明を交えて順次めぐり、退域時の身体汚染検査や被ばく線量を確認した後、移動用バスにてＪヴィレッジに戻りました。

１号機原子炉建屋屋根

４号機燃料取出設備

貯蔵タンク群

整地後除染残土置場

整地中除染残土置場

近隣周辺の様子